

令和5年6月9日

新潟県山岳協会会長様
日本山岳会越後支部長様
県山岳協会加盟山岳会長様
弥彦山たいまつ登山祭参加団体長様

弥彦山岳会
会長 小林頼雄

第68回弥彦山たいまつ登山祭及び第66回高頭祭の開催について（お願い）

皆様方におかれましては愈々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて第68回弥彦山たいまつ登山祭及び第66回高頭祭がの開催となります。

本年も皆様方のご指導とご協力をいただき、弥彦山たいまつ登山祭を別紙「第68回弥彦山たいまつ登山祭」要項のとおり実施いたします。

諸事ご多用のことと存じますが、ご出席くださりご指導賜りますれば幸甚に存じます。

なお、同封いたしました実施要項を誠に恐縮ではございますが、貴会員及び関係の皆様方にご配布くださり多数のご参加をいただけますよう、ご周知をお願い申し上げます。

また、事前申込が必要です。同封しました参加申込書にご記入いただき、下記宛てに6月末までに、ご返送いただきたく重ねてお願い申し上げます。

貴会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

〒959-0323
新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦 3441-1
小林頼雄

追伸 恒例となっております懇親会は中止といたします。
なお、記念品は弥彦駅前にて贈呈します。（解散時）

弥彦燈籠まつり参加者名簿（イベント保険加入用）

団体名 _____

参加行事名（弥彦山松明行進）

NO.	氏名	住所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

連絡先 弥彦山岳会 会員 小林頼雄 TEL・FAX 0256-94-3030

※申込締切 6月末日



第68回 弥彦山たいまつ登山祭

第68回 新潟県登山祭 第66回 高頭祭

主催 弥彦燈籠まつり協賛会・新潟県山岳協会・弥彦山岳会・日本山岳会越後支部
後援 全国「山の日」協議会・新潟日报社・長岡ハイキングクラブ・峡彩山岳会・越後吉田山岳会
燕山岳会・三条おいらく山岳会・新潟楽山会・越稜山岳会・新潟山岳会
新潟県山岳協会加盟団体・弥彦山ロープウェイ

日本三大燈籠まつりの一つ彌彦神社の燈籠神事に、新潟県山岳協会が協賛して、昭和29年から実施してきた弥彦山たいまつ登山祭は、今年で68回を数えます。

赤々と映えて日本海に沈む夕日を山頂から見ながら、燃え盛るたいまつをかかげて彌彦神社へ、神社より参詣者で混み合う市中を、ボーイスカウトの鼓笛隊の先導で行進します。

皆様方お誘い合わせのうえ多数のご参加をお待ちしております。たいまつ登山祭に先立ち、弥彦山上大平園地の高頭仁兵衛翁（日本山岳会設立発起人・第2代会長・長岡出身）寿像碑前で、第66回高頭祭を執り行います。併せてご出席ください。



山の日制定記念行事

- 1) 高頭祭記念講演 公益社団法人日本山岳会 副会長 坂井広志 様
「日本山岳会120周年記念事業
“引き継がれる山岳祭”プロジェクトについて」
- 2) 山頂記念講演 新潟県山岳協会 参与 遠藤俊一 様
「日本300名山 あれこれ」

行事日程

コロナウイルス感染防止対策にご協力下さい。マスクの着用をお願いいたします。
各所に消毒液を用意しております。

- 日時 **令和5年7月25日(火)** (晴雨にかかわらず行います。)
- 14:30 高頭祭 弥彦山上大平園地の高頭仁兵衛翁寿像碑前
 - 17:00 新潟県登山祭 (御神廟前) 玉串奉奠
 - 17:20 山頂行事 (講演会)・たいまつ登山祭讃歌斉唱
 - 18:00 たいまつ点火・山頂出発
 - 20:00 彌彦神社到着 社頭行事
 - 20:10 一の鳥居出発 市中行進・弥彦駅前解散・たいまつ回収・(記念品贈呈)
懇親会は中止といたします。

- 山麓登山口にも「たいまつ」を準備しておきます。19:00までにご参集ください。
- 一般の方々のご参加も歓迎いたします。(家族参加は山麓登山口で)
※事前に申込みが必要です。当日の申込み参加は出来ません。
申込みは観光協会へ。(☎0256-94-3154) 6月30日締切
- 「たいまつ」は行進の責任者の指示により点火してください。

弥彦山松明登山祭讃歌

作詞 花井 馨

- | | | | | | | | |
|---|-----------|-------|--------|--------|-----------|-----|----|
| | かみやま や ひこ | こしじ | しるし | にひやくまん | にん | あお | たか |
| 1 | 神山弥彦ぞ | 越路の象徴 | 二百万人 | 仰ぎて崇し | | | |
| | しん い | なご | かくじんよ | たいこ | | こころ | ささ |
| 2 | 神意を慰めむ | 岳人集りて | 太古のままの | 心を捧ぐ | | | |
| | まんざん | ひ | かが | すす | かくじんさんびやく | い | き |
| 3 | 満山火をもて | 輝して進む | 岳人三百 | 意気ぞ高し | | | |

